

3 ゴーティエ・カプソン&児玉 桃



©Michael Tammaro



©Marco Borggreve

～二人のエスプリが奏でるチェロ・ソナタ～

チェロ界の大器ゴーティエ・カプソンと室内楽でも評価の高い児玉桃による充実のプログラム。

2015 11/27 金 19:00開演(18:30開場) 東京文化会館 小ホール
(平成27年)

【出演】

ゴーティエ・カプソン(チェロ)
Gautier Capuçon, Cello
児玉 桃(ピアノ)
Momo Kodama, Piano

【曲目】

- シューマン：幻想小曲集(チェロとピアノ編)
Schumann:Fantasiestücke op.73
- ドビュッシー：チェロ・ソナタ ニ短調
Debussy:Cello Sonata
- プリテン：チェロ・ソナタ ハ長調
Britten:Cello Sonata op.65
- ブラームス：チェロ・ソナタ第1番 ホ短調
Brahms:Cello Sonata No.1 op.38

3 ゴーティエ・カプソン&児玉 桃

チェリストとしてフランスを代表する若手奏者となったゴーティエ・カプソン。兄でヴァイオリニストのルノー・カプソンとの共演でも知られている。ピアニストの児玉桃はフランス、パリ在住で、フランスと日本で華々しく活躍を続けている。最近では世界的にも活動の場を広げているが、ソロとしても、また姉・児玉麻里とのデュオでも有名で、同時に室内楽奏者としてもたくさんの経験を持っている。

そのふたりが東京文化会館小ホールで出会う。作品はチェロのための作品の代表作と言いたいものばかり。プリテンのチェロ・ソナタはあのロストロポーヴィチのために書かれた作品で、チェリストにとっては現代の重要な作品のひとつ。シューマン、ブラームスはチェロ曲の定番と言って良いだろうし、ドビュッシー晩年のチェロ・ソナタも貴重な作品。これだけのチェロ曲を集めて演奏するのはなかなか大変なこと。それだけにゴーティエの、児玉の意欲が感じられるプログラムである。

片桐卓也(音楽ライター)

ゴーティエ・カプソン(チェロ)
Gautier Capuçon, Cello

児玉 桃(ピアノ)
Momo Kodama, Piano



2001年、フランスの最も名誉ある音楽賞「Les Victoires de la Musique Classique」における年間最優秀新人賞を獲得し一気に世界の注目を集め、ヨーロッパで最も将来を嘱望されているチェロ奏者。

1981年フランス・シャンペリ生まれ。5歳からチェロを始めパリ音楽院で学ぶ。これまでに、ゲルギエフ、ハイティンク、P.ヤルヴィ、ブーレーズ、ガッティ、デュトワ、小澤、アバドなど名指揮者等と共演を重ね、ベルリン・フィル、ミュンヘン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響、ボストン響、フィラデルフィア管、ロンドン響などに招かれている。世界中でリサイタルを行うほか、兄のルノーや、ブラレイ、アルゲリッチなどとの室内楽活動にも積極的に参加している。レコーディングも数多く、ソロ、協奏曲、室内楽などいずれの分野でも高い評価を得ている。使用楽器は1701年製のマッテオ・ゴフリアー。

1991年、ミュンヘン国際コンクールにて最高位に輝き、以来、国内はもとより欧米の名だたるオーケストラや国際音楽祭などに招かれている。バツハからメシアンに至る幅広いレパートリーと表現で活躍。2009年中島健蔵音楽賞および、芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。12年には、11年9月に開催したりサイタル「児玉桃ピアノ・ファンタジーvol.1」が佐治敬三賞を受賞。13年11月にはルツェルン音楽祭、ウィグモアホール、東京オペラシティ文化財団の共同委嘱による「細川俊夫：練習曲集」を世界初演した。今後の活動としてウィーン・ムジークフェラインへのデビュー、ノリントン指揮フランス放送フィル、フォスター指揮パリ室内管との共演をはじめ、室内楽では、ベルリン・コンツェルトハウス、サントリーホール、東京文化会館での公演が控えている。ECMよりリリースされた最新CD「鐘の谷〜ラヴェル、武満、メシアン：ピアノ作品集」は、NYタイムズ、ル・モンドほか欧米各紙で大絶賛を博した。パリ在住。

Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Music Education Program》を開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

1 10/4 日 15:00

タンブッコ

〜メキシコ発、驚異のパーカッション・アンサンブル〜



【出演】
タンブッコ(パーカッション・アンサンブル)
【曲目】
R.ガヤルド:ムビラとカリンパのための新作(世界初演)
H.インファンソン:エマトフォニア(あざのできる音楽)
S.ライヒ:木片のための音楽 他

2 10/18 日 15:00

秋吉敏子 ~TOSHIKO JAZZ LIVE!~



【出演】
秋吉敏子(ジャズ・ピアノ)
【曲目】
当日発表

4 2016 (平成28年) 2/2 火 19:00

ザ・クラリノッツ

〜スーパー・クラリネット・アンサンブル〜



【出演】
ザ・クラリノッツ(クラリネット・トリオ)
エルンスト・オッテンザマー
ダニエル・オッテンザマー
アンドレアス・オッテンザマー
菊池洋子(ピアノ)
【曲目】
「ON STAGE」〜オペラ、舞劇、そして映画音楽とともに〜
■モーツァルト:オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」より「風はおだやかに」
■ロッシーニ:踊り ■ボンファ:オルフェの歌 他

5 2/20 土 15:00

荘村清志 ゲスト:小林沙羅

〜20年目の命日に贈るタケミツの愛のうた〜



【出演】
荘村清志(ギター)
小林沙羅(ソプラノ)
【曲目】
武満 徹
■フォリオス
■すべては薄明のなかで
■エキノクス
■ソングスより「小さな空」* 他

